

高知大学国際協力コーディネーター
特任助教公募要項【平成 29 年 2 月以降採用】

1. 所 属 高知大学 国際連携推進センター
2. 概 要 JICA 本邦研修（主に防災、教育分野）コースリーダーまたは副コースリーダーとして研修コースの企画・立案、実施、評価を行う。2017 年度は 4 コースの実施を計画中である。研修実施中は一部の講義を担当し、課題分析やアクションプラン作成指導も行う。
3. 職名及び人員 特任助教 1 名
4. 勤 務 形 態 常勤（任期あり）
5. 担 当 業 務
 - （1）JICA 研修コース形成
 - ①JICA と研修のコンセプト・参加国・参加資格を打合せの上決定し、参加国のニーズを大まかに把握した上で、内容について学内関係者と打合せの上了解をとり、研修概要にまとめる。
 - ②研修目標を設定し、コース・モジュール作成しシラバスを明確にする。
 - ③参加国へ配布する G.I. (General Information) 案を英語で作成する。（研修開始半年前）
 - ④講師候補者、視察候補先との交渉、講義内容、配布資料について打合せる。
 - ⑤プログラム案を作り、関係者と合意形成する。
 - ⑥研修コース英文プログラム案を作成し、JICA を通して参加国へ送付する。
 - ⑦講師、視察先と打ち合わせの上、資料（テキスト、ハンズアウト等）をとりまとめる。
 - ⑧研修員が事前提出する英文レポートから国別課題を抽出して一覧表を作成する。
 - ⑨最終的な研修日程を「研修詳細計画書」にまとめ、JICA に提出する。
 - ⑩JICA 関係者、研修監理員、学内関係者との研修内容、ロジの最終打合せを行う。
 - ⑪研修候補者一覧を作成、書類審査を行い、大学としての受入研修員案を JICA に提出する。
 - ⑫JICA と打合せの上、最終的な受入研修員を決定する。
 - ⑬JICA との受託契約を締結する。
 - （2）JICA 研修コース実施、研修評価
 - ①コース全般において研修コース運営管理（研修監理員・JICA 四国との連絡調整、講師・視察先との連絡調整、研修員の統率、危機管理）の責任者となる。
 - ②英語でプログラム・オリエンテーションを行い、研修の目的、主なモジュールの説明、講義・視察ごとの狙いを研修員に理解させる。
 - ③課題比較 Workshop を開催し、適切な英語によるファシリテーションにより、参加国の課題と解決案を理解・共有させる。

- ④研修開始時のカントリーレポートの発表準備を英語により指導する。
- ⑤各講義、視察に同行し、その内容、研修員の反応（質問やコメント等）を把握して評価する。
- ⑥研修員からの日誌を読み、質問等への回答を英語でとりまとめる。専門分野の質問以外は適宜英語で回答する。
- ⑦アクションプラン発表に向けて、課題と解決法の整理を英語により指導する。
- ⑧アクションプラン発表会ではメイン・コメンテーターとして適切な助言を英語で行い、最終講評も行う。
- ⑨研修終了後、研修実施関係者との反省会を主宰し、課題と翌年度に向けての改善案をヒアリングする。
- ⑩研修員アンケートの問題点の集計について分析、評価し、改善点をまとめて報告書を作成する。
- ⑪翌年度の研修素案を作成する。

(3) その他本センターが実施する国際協力、国際交流プログラムの企画・実施・評価

6. 採用予定期日 (1) 採用予定日
及び契約期間 平成 29 年 2 月 1 日以降（採用時期は相談に応じます。）
- (2) 契約期間
平成 29 年 2 月 1 日以降～平成 29 年 3 月 31 日
ただし、大学の業務見通し、本人の勤務成績、健康状況等を考慮して単年度毎に契約の更新を行う場合もあります。更新する場合も平成 30 年 3 月 31 日までです。

7. 選考方法 (1) 書類審査
(2) 面接審査
書類審査合格者に対して必要に応じて行います。その際の交通費、宿泊費は自己負担となります。

8. 応募資格
- (1) 下記の要件をすべて満たす者。
- ① 7 年以上の国際業務または防災、教育分野での業務経験
 - ② 大学院修士課程卒または同等と認められる職歴
 - ③ TOEIC820 点以上、英検準 1 級程度以上の英語力（留学、海外駐在経験あれば尚）
- (2) 求められる能力
- ① 国際的コミュニケーション力
（英語によるファシリテーション力、プレゼンテーション力）
 - ② 学内外の関係者と交渉し企画をまとめる調整力
 - ③ 新規研修を形成し、実施できる企画・計画力、運営能力

9. 提出書類

- (1) 履歴書（写真貼付） 1通（様式1）
（電話番号、E-mail アドレス）も含め記載のこと。
- (2) 国際業務または防災、教育分野に関する業績
- (3) 応募資格に関連した実績の概要
- (4) 志望動機と職務に対する抱負
- (5) 教育、研究等に関する業績

※（2）～（5）について、様式の指定はありません。

10. 提出期限 平成28年12月2日（金）17時15分 必着（期限厳守）

11. 提出先 〒780-8520

高知県高知市曙町2丁目5番1号

高知大学 国際連携推進センター 教員公募担当 宛

※提出に際しては、封筒の表に「高知大学国際連携推進センター特任教員応募書類【平成29年2月以降採用】在中」と朱書きし、簡易書留にて郵送すること。

※応募に関する個人情報、個人情報保護法並びに本学規定に基づき適切に取扱いますが、選考上必要な範囲において照会等を行う場合がありますので、了解の上応募願います。
なお、提出書類の返却は行いませんので、予めご了承ください。

12. 本件に関する問合せ先 高知大学 研究国際部国際交流課（永野、吉岡）

電話：088-844-8781（直通）

Eメール：kr04@kochi-u.ac.jp

※問合せは、基本的に電子メールでお願い致します。

13. 勤務時間、給与等、社会保険

(1) 勤務時間：8：30～17：15（1日7時間45分、休憩時間1時間）

(2) 給与等

①本給：月額239,000円～450,000円の範囲内（高知大学特任職員給与規則による）

②諸手当：通勤手当、住居手当（高知大学特任職員給与規則による）

③賞与等：賞与、昇給、退職手当無し

(2) 社会保険

文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入